

# 尾道市の財政状況をお知らせします

平成29年度決算(見込み)

※表示未満の端数を四捨五入しているため、金額・構成比は合計値に合致しない場合があります。

財政局(☎0848-38-9323)

## 平成29年度の予算は主にこのように使われました



尾道市クリーンセンター整備事業  
14億1,649万円



因島総合福祉保健センター建設事業  
8億293万円



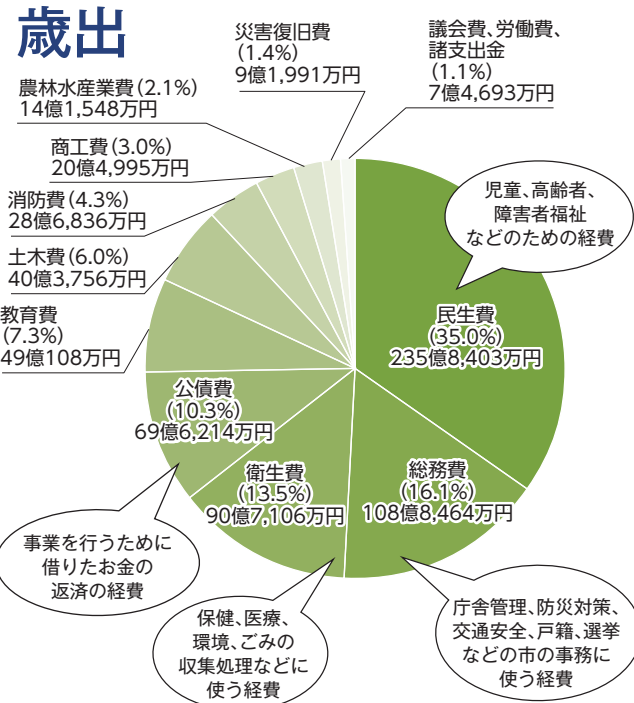
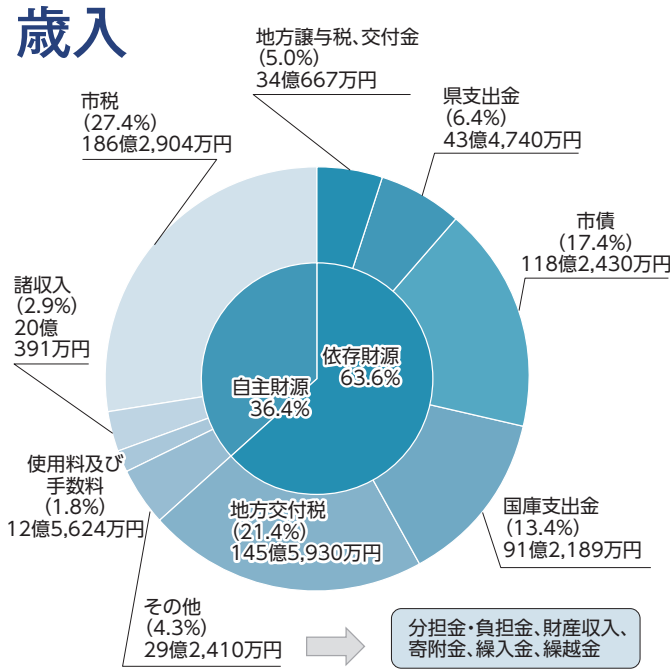
尾道消防署向島分署建設事業  
3億7,279万円

## 私たちのまち"尾道"の財政状況を見てください ※普通会計の数値で作成しています。

### 一般会計決算(見込み)

福祉や教育、道路整備など市民生活に直接関係する事業を行う会計です。

歳入 680億7,284万円 - 歳出 674億4,114万円 = 差引 6億3,170万円  
(前年度比-4億7,095万円)



歳入は、地方交付税、国庫支出金や財政調整基金からの繰入金などが減少しましたが、市税や地域振興事業債の増加などによる市債の増加の影響もあり、前年度と比較して69億7,284万円増加しています。

自主財源の柱となる市税収入は186億2,904万円で、法人市民税の増収などにより、5億3,824万円増加しています。

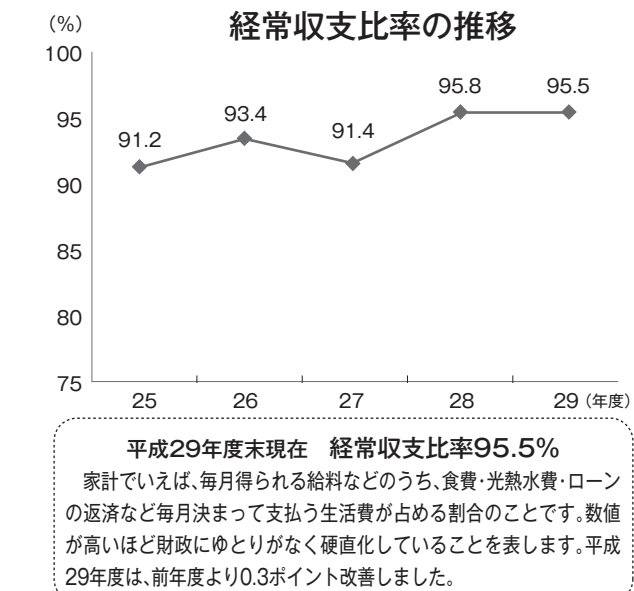
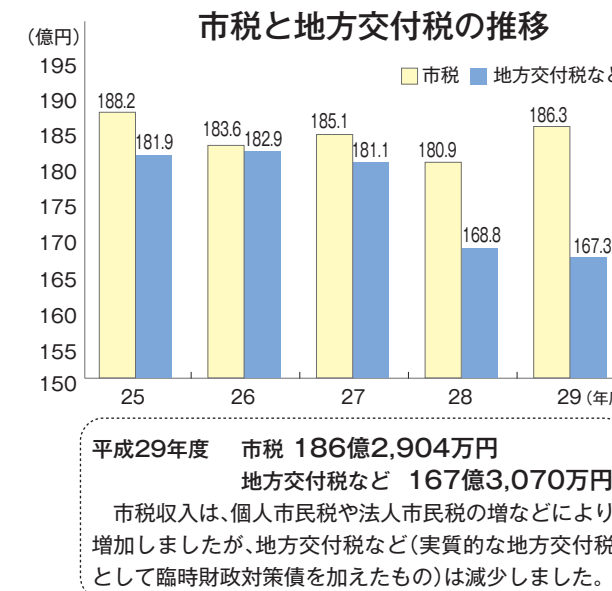
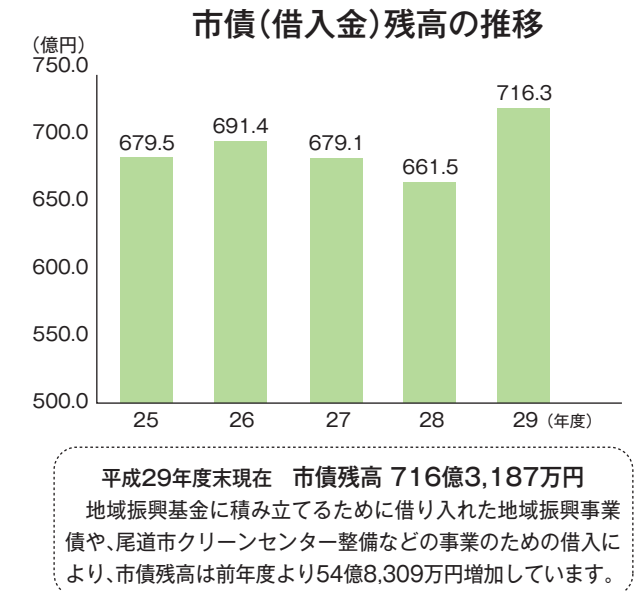
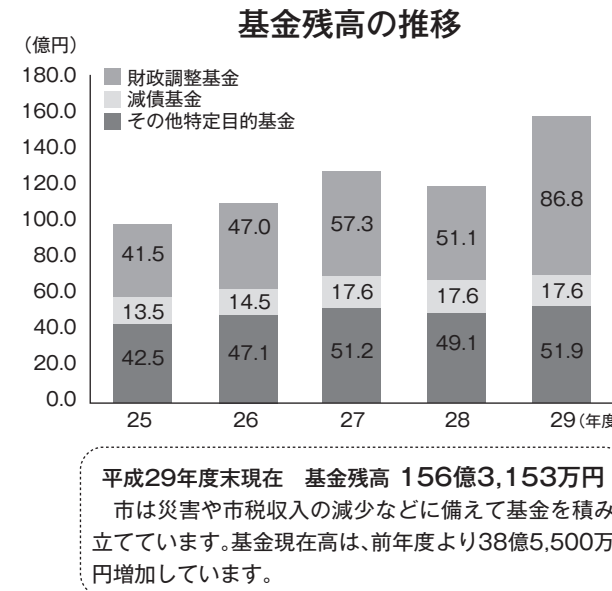
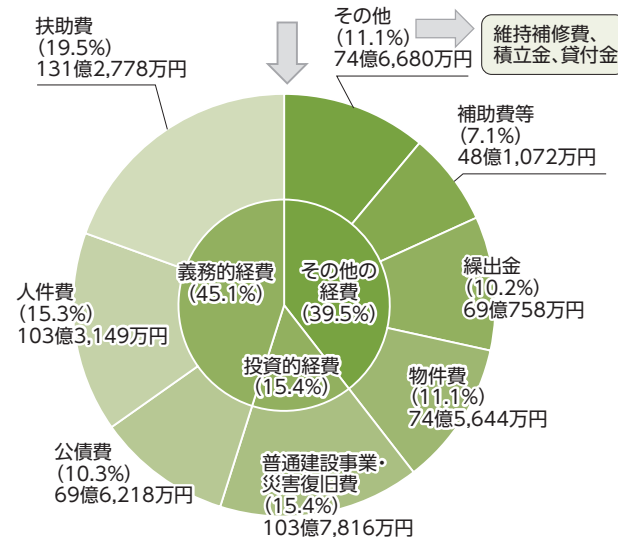
歳出は、因島消防署瀬戸田分署建設事業などの事業終了による減少はありますが、尾道市クリーンセンター整備事業、因島総合福祉保健センター建設事業などによる普通建設費の増加、また、地域振興基金積立金の増加などにより、前年度と比較して74億4,379万円増加しています。

### 市民の負担とサービスの状況



市税のほかに国や県からの補助金などを活用して、行政サービスを実施しました。  
※( )内は、前年度比。  
※平成30年3月末住民基本台帳人口138,396人で計算。

### 歳出を性質別に見てみると...



### 用語の説明

普通会計	他市との財政比較を行うための統計上の会計。尾道市では、一般会計に港湾事業特別会計、夜間診療所事業特別会計を合わせたもの
市税	市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
地方交付税	自治体の財政状況に応じて交付される国からの財源
臨時財政対策債	国税収入が減少し、普通交付税を配分する財源が不足した場合、その不足分を補うために発行する市債
市債	事業を行うために国や金融機関から借り入れたお金